

古都祝奈良2023-2024 事業計画(案)

KOTO
HOGU
NARA

ことほぎ
なら

古都祝奈良

奈良市アートプロジェクト

□ 令和5年度 事業方針

- 令和3年度から「演劇」と「美術」を順番にメインとなるプロジェクトにしており、令和5年度は「演劇」となるが、事業の幅を広げるため、演劇を含めた「パフォーマンスアーツ」をテーマとする。
- ならまちセンターの拠点機能の強化につながるような事業を「アートハブ・プログラム」として開催する。

□ 令和5年度 事業構成 【全体像】

アートハブ・プログラム

ならまちワンダリング

プログラム・ディレクター 小山田 徹

クリエイション・プログラム

青少年と創る演劇

プログラム・ディレクター 田上 豊

*地域の文化団体が実施する演劇プログラムと連携（ならのまち演劇フェス?）

ラーニング・プログラム

グリーン・マウンテン・カレッジ

協力 奈良若者サポートステーション

□ 令和5年度 事業概要

アートハブ・プログラム

ならまちワンダリング

プログラム・ディレクター 小山田 徹



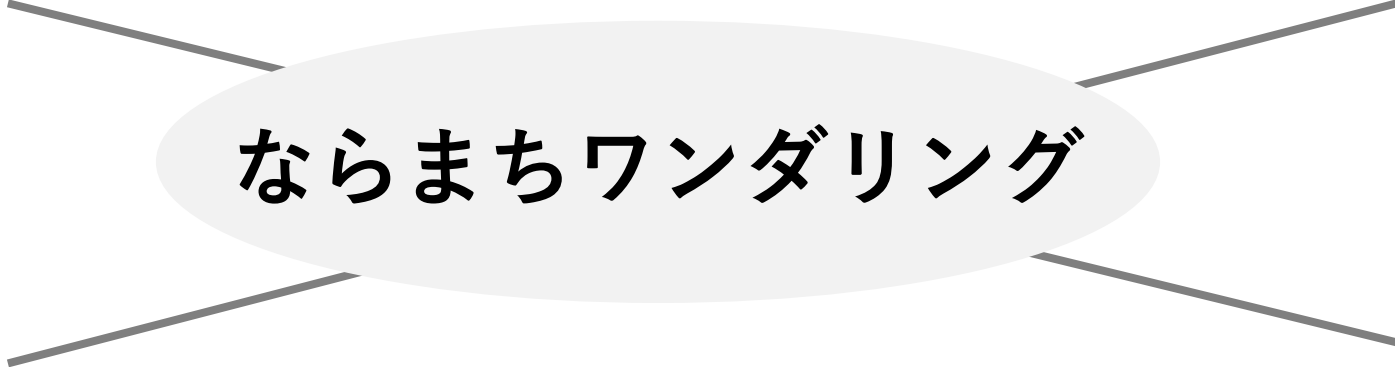
ならまちセンターを拠点としたアートプロジェクトを展開。
市民ホールでの舞台芸術プログラムをはじめ、施設全体、あるいは地域へと発展する
ような総合的な芸術プログラムとする。

思考のワンダリング

現代的な美術表現の実践を通じ、
思考の「迷い」「彷徨い」を体感する。

身体のワンダリング

舞台芸術の創作を通じ、
身体の「迷い」「彷徨い」を体感する。



ならまちワンダリング

知のワンダリング

知識の森である「本」を通じて、
知の「迷い」「彷徨い」を体感する。

地のワンダリング

ならまちのフィールドワークを通じて、
地の「迷い」「彷徨い」を体感する。

ならまちワンダリング

参加作家候補(一部)

FUJI HIROSHI

藤 浩志

(美術家・秋田公立美術大学教授、NPO法人アーツセンターあきた理事長、秋田市文化創造館館長)



参考作品:Jurassic Plastic

KOYAMADA TORU

小山田 徹

(美術家・京都市立芸術大学教授)



参考作品:グリーン・マウンテン・カレッジ

□ 令和5年度 事業概要

クリエイション・プログラム

青少年と創る演劇

プログラム・ディレクター 田上 豊

日程	9月頃創作開始	12月公演予定
会場	未定	
作品 (案)	「奈良の夜の夢」 (2019年初演)	
	作・演出：田上豊	制作：アゴラ企画



「東アジア文化都市2016奈良市」で実施した「高校生と創る演劇」から継続実施し、これまでのべ100人以上が参加している企画。中高生を対象にプロの演劇人と共に作品を上演する。創作活動を通じて表現する喜びを体感する。

□ 令和5年度 事業概要

ラーニング・プログラム

グリーン・マウンテン・カレッジ

校長 小山田 徹
協力 奈良若者サポートステーション

日程 10月～12月
会場 ならまちセンター芝生広場
ゲスト 未定



撮影：山口健一郎

夜のならまちを会場に、焚き火を囲み、様々な分野のゲストと対話の時間を共有する。

奈良若者サポートステーションと連携することで、働くことに悩みをもつ若者が火の番などのボランティアとして参加する。